

上級研修実施状況

研修修了者 15名

1 平成23年6月27日

生涯学習と社会教育の動向とこれからの生涯学習・社会教育関係職員に求められること（講義）

【講義内容】

- 1 生涯学習・社会教育の振興施策の動向
・教育振興基本計画策定についての諮問から
・生涯学習分科会の今後の検討課題から
- 2 生涯学習振興・社会教育関係職員に求められること



【講師：八洲学園大学長】

生涯学習振興・社会教育行政における施策推進に必要な能力とは（講義演習）

【講義内容】

- ・生涯学習振興・社会教育推進を図るとは
- ・社会教育における指導者・支援者論



【演習内容】

- ・ワールドカフェによる課題の意識化
- ・グループ演習の課題設定



【講師：香川大学教授】

2 平成23年7月12日

生涯学習・社会教育の現状と課題把握・分析、施策及び施策の方向性設定の力を高める（講義演習）

【講義内容】

- ・グループごとのテーマ再確認
- ・改めて生涯学習と社会教育・・・その理論と実態
- ・課題把握と分析



支援者によるグループ指導



・テーマに関わる項目の洗い出しと関連づけをフィッシュボーンチャート（特性要因図）を使って実施。

・その図を示しながら自分たちの考えを発表。



・各グループのマニフェストを作成し、発表。

個人演習

目的、進め方について説明

【講師：香川大学教授】

3 平成23年8月25日

地域の学習課題やニーズの把握・分析、目的・目標設定の力を高める（講義演習）

【講義内容】

- 1 コミュニケーションの能力（実践編）
- 2 評価の視点から考える
・生涯学習社会における評価
・評価の困難さと必要な視点
・新しい評価の視点
・評価シートの説明と記入



・各グループでゴールの確認をした後、グループ演習をスタート。テーマについて協議し、研修の方向性を明確化。



・次回に向けて、各自が考えてくること、調べてくることを確認。



【講師：香川大学教授】

4 平成23年10月7日

「企画立案」「評価」の力を高める（講義演習）

支援者によるグループ指導



・各グループの研修の成果を発表、そして、意見交流。
・講師、支援者からの評価。



- Aグループ 「職員の資質向上をめざしたワークショップのプログラムづくり」
- Bグループ 「事業の広報（情報提供）の工夫～行列のできるイベントへの広報紙の工夫～」
- Cグループ 「地域における人材育成」
- Dグループ 「学習プログラムの企画立案能力開発」

社会教育行政の意義と役割
～施策を推進する際の大切にしたい視点とは（講義）

【講義内容】

- ・社会教育行政の意義と役割
- ・ワークショップは日本人向き？
- ・新しい時代の社会教育行政
- ・一般行政との連携
- ・社会教育行政の今後

【講師：香川大学教授】

3名が個人で研究を行った。「評価を取り入れた事業の振り返り」、「メンタープログラミング」、「人材育成」について